

主にある家庭の親子

2024年1月21日

エペソ 6・1～4

序：教会生活において 5・21 キリストをおそれて、互いに従い合う

家庭生活において ① 5・22～33 夫婦
妻は夫に従う（敬う） 教会
夫は妻を愛する（養い育てきよめる） キリスト
② 6・1～4 親と子

社会生活において 6・5～9 主人と奴隸

I. 子どもたちよ

(1) (主にあつて) 自分の両親に従いなさい ∴ 正しいことだから

↓
出エジプト 20・1～17 十戒（第5戒）
1～4戒 対神
5～10戒 対人

(2) 対人関係における第一の戒め

聖なる神のみこころを行うこと

マルコ 3・31～35 イエスの兄弟、姉妹、母

両親だけに限定されない（目上の人、神が与えた権威に対しても）

(3) 両親に従うのは敬意、敬愛に基づいて ↔ 卑屈な奴隸のようにではない
神への畏敬へ レビ 19・2～5

(4) 第5戒のみ約束を伴っている（他は「～してはならない」命令のみ）
＝ あなたは幸せになる
地上で長生きする

出 20・12

それはあなたの齢が長くなるため、また、あなたの神、主が
与えようとしておられる地で、幸せになるためである

ただ、単に長生きすることだけが神の祝福ではない
神が与えてくださっている日の限り、長生きして、主の恵みを証し
する幸い

II. 父たちよ（両親の代表）

(1) 義務は子どもだけではなく、親にもある

(2) 親の子どもへの責務

(3) 怒らせてはいけない（親という優位を乱用することによって）
だからといって、子どものご機嫌とりをしたり、甘やかしたり放任の勧め
ではない

(4)主の教育と訓戒によって養育せよ

教育 = 身体と靈魂の両面 (行動によって示す)

訓練 健全なからだ と たましい

薫陶 食事 みことば

生活習慣 祈り

健康 家庭礼拝

安全 読書 交わり

矯正 懲らしめ しつけ

自制心を養う

有用な人になる修練

感謝、お詫び、あいさつ

訓戒 = ことばによるしつけ

励まし、忠告、叱責、ほめる

親の意志や感情によってではなく「主の」である

親が主から学び、従い、主に愛されて生きていることが何よりの教材

Ⅲ. 結び

(1)現代は、家庭が軽んじられている時代(結婚が貴ばれない)

人間が大切に、大事な存在とされない 人間の「もの」化
労働力

(2)聖書の価値観、神のみこころ < 唯物的、人間(個人)中心

LGBTQ法案が通過する異常さ

無神論教育(神を認めない、畏れない、すべて偶然の産物)

利己的な生き方(今だけ、金だけ、自分だけ)

(3)健全な社会は健全な個人、家庭、職場、地域社会に神の意図された秩序を再構築しないかぎりありえない

(4)敬愛に基づく従順、愛に基づく献身、神に対する信頼と謙遜

実生活で、どのように現していくか、証ししていくか

ことばと生き方によって、主イエス・キリストを伝えるには

(5)子どもの教育の中心は家庭(学校ではない)

両親が仲良くすること

子どもの前でけんかをしない

子育ては20年経って結果がでる大事業

(6)教会の大切な祈りのひとつ

信仰者、結婚、クリスチャンホームの祝福